

## 平成27年度 美術科 第1学年 年間指導計画

### 教科目標

- (1) 楽しく美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てる。
- (2) 対象を見つめ感じ取る力や想像力を高め、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し美しく表現する能力を育てる。
- (3) 自然の造形や美術作品などについての基礎的な理解や見方を広げ、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を育てる。

月	単元名・題材名	学 習 活 動
4	美術って何だろう？	・谷川俊太郎の『うつくしい！』という詩や、著名な芸術家の美術に対する思いを読み、美術とはどのようなものか、なぜそれを学ぶのかを文章にまとめて発表をする。
5	レタリングに挑戦しよう！	・明朝体とゴシック体の特徴について学習し、「永」の文字のレタリングの練習をする。 ・スケッチブックの表紙に枠取りをして、自分の氏名を明朝体でレタリングする。
6	見て描く楽しみ	・デッサンの目的について学習して、鉛筆のタッチを利用した質感表現の練習をする。 ・明暗表現の練習としてグレースケールを描き、グレースケールで作った色をもとに、円柱を立体的に描く。 ・構図の決め方について学習して、体育館シューズのデッサンのアイデアスケッチを行う。 ・明暗・質感・固有色に着目して、鉛筆を用いての体育館シューズのデッサンを行う。
7		
9	広島美術	・広島にゆかりの美術作品を鑑賞して、鑑賞の記録をワークシートにまとめる。鑑賞を通して、郷土を愛する意識を持つ。
10	色と光	・水彩絵の具の使い方や色彩理論について学習して、明清色・暗清色・濁色などを作り、混色の練習をする。 ・色料の三原色について学習して、スケッチブックに色相環を描く。 ・日本の伝統色について学習して、色彩理論を用いてオリジナルの色を作り、色名を考える。
11	絵文字がしゃべりだす	・絵文字の効果について学習して、レタリングの技法や、色の調子・対比・感情・進出と後退等の色彩理論を用いて、絵文字のアイデアスケッチを行う。 ・アイデアスケッチの中から気に入ったものを選び、水彩絵具を用いて本番の用紙にオリジナルの絵文字を描く。 ・クラスメイトの絵文字作品を鑑賞し、作品のよさを見つけて文章にまとめ、発表し合う。
12		
1	美術史 I	・縄文時代から奈良時代までの日本美術、原始からビザンチンまでの西洋美術の作品を鑑賞して、鑑賞の記録をワークシートにまとめる。
2	木のぬくもりと暮らす	・生活の中の木製品のよさについて学習して、しな材を用いたルームプレートのアイデアスケッチを行う。 ・浮き彫りや薬研彫り等の技法について学習して、ルームプレートの文字やイラストの彫刻を行う。 ・ヤスリ掛けとニス塗りの仕方を学習して、丁寧に塗装を施して作品を仕上げる。
3		
合計授業時数		45 時間